

【研究費区分】：ミニ研究環

【研究代表者所属】：都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース 都市環境科学研究科 観光科学域

【研究代表者氏名】：倉田陽平

【研究代表者氏名フリガナ】：クラタヨウヘイ

【研究代表者職】：准教授

【研究分担者（所属,氏名,職）】

- ・システムデザイン研究科 情報通信システム学域, 石川博, 教授
- ・都市環境科学研究科 観光科学域, 相 尚寿, 助教
- ・上越教育大学大学院 学校教育研究科 人文・社会教育学系, 矢部直人, 准教授
- ・システムデザイン研究科 情報通信システム学域, 小町守, 准教授

【研究環組織名】：ビッグデータからの価値ある観光情報の創出

【研究環 HP（\*本研究環組織の HP を作成している場合は、その URL を記入してください。）】

- ・なし

【研究環の活動概要と、ここで形成された研究グループ・研究拠点の今後の研究活動について】（600～800 字程度で記入。図（組織図含）、グラフ等の使用も可。）

・学生を含む内部的な合同研究会を年4回開催した。そこでの討議成果をふまえ、共同研究を複数並行して進め、情報処理学会第77回全国大会での学会発表4件、DEIM2015（第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム）での発表5件を共同で行った。また、紀要誌「観光科学研究」と観光情報学会論文誌「観光と情報」へ1編ずつの投稿を行い、前者は掲載済、後者は採用決定（6月出版予定）となった。さらに現在は6月の観光情報学会全国大会への学会発表2件の準備を進めているところである。

今回のミニ研究環により、都市環境科学研究科観光科学域観光情報研究室（倉田研）とシステムデザイン研究科情報通信システム学域石川研との強固な横連携が構成された。この連携により、観光実業界におけるソーシャルビッグデータへのニーズ理解と、実際のソーシャルビッグデータ処理技術への理解が相互に進み、その意義を実感することができた。これを期に、両者は今後も定期的に合同ゼミや共同研究を実施することで合意している。また研究分担者である矢部直人氏が都市環境科学研究科地理環境学域に就任予定ということもあり、今後はさらに強い学内連携が期待できる。これらを基盤として、交通やブログ解析など、ビッグデータ研究に取り組んでいる学内研究者との連携を深めていき、観光立国時代に貢献できる首都大ならではの観光ソーシャルビッグデータ研究グループを学内に構築していきたいと考えている。

【学会発表（発表題目、発表大会名、年月を記入）】

- ・ 倉田陽平・相尚寿・真田風・池田拓生：写真共有サイトに投稿された旅行写真群の時間信頼性向上。情報処理学会第77回全国大会，京都，2015年3月
- ・ 真田風・倉田陽平・相尚寿：写真共有サイトに投稿された写真群を活用したテーマ別観光マップの作成。情報処理学会第77回全国大会，京都，2015年3月，.

- ・ 池田拓生・倉田陽平：動画共有サイトにおけるタグを用いた観光関連情報の協創の分析. 情報処理学会第77回全国大会, 京都, 2015年3月, .
- ・ 相尚寿・直井岳人・田中昂助・倉田陽平：散策行動の自動判別に向けたGPSログ特性の把握. 情報処理学会第77回全国大会, 京都, 2015年3月, .
- ・ 倉田陽平・相尚寿・石川博・真田風・池田拓生：時間帯別観光ポテンシャルマップ作成のためのFlickr写真データの時刻補正と選別. DEIM2015, 2015年3月.
- ・ 三富恵佑・遠藤雅樹・廣田雅春・倉田陽平・横山昌平・石川博：マイクロブログを用いた英語圏ユーザの日本食に対する印象. DEIM2015, 2015年3月..
- ・ 佐伯圭介・遠藤雅樹・廣田雅春・倉田陽平・横山昌平・石川博：外国人Twitterユーザの観光訪問先の属性別分析. DEIM2015, 2015年3月..
- ・ 遠藤雅樹・廣田雅春・倉田陽平・横山昌平・大野成義・石川博：生物季節観測のための位置情報付きマイクロブログの分析手法の検討. DEIM2015, 2015年3月..
- ・ 高木有人・遠藤雅樹・廣田雅春・倉田陽平・横山昌平・石川博：ジオタグ付き写真を用いたホットスポットを訪問する前後のユーザ行動の分析. DEIM2015, 2015年3月..

**【論文発表又は著書発行（発表題目, 著者, 発表誌又は出版社, 年月を記入）】**

- ・ 倉田陽平・相尚寿・真田風：写真共有サイト投稿データを利用した新たな観光マップの構築. 観光科学研究, 8, 2015年3月.

**【学術会議開催実績報告】**

- ・ 該当なし

**【科学研究費補助金への応募状況, 採択状況】**

- ・ 若手(B)「写真共有サイトに投稿された旅行写真群の時空間属性値の信頼性向上」, 不採択

**【国等の提案公募型研究費, 企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】**

- ・ 総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)地域ICT振興型研究開発「訪日外国人旅行者を対象とした地域情報マイニング技術の研究開発」(代表: 広島市立大 難波英嗣), 応募中

**【受賞等】**

- ・ 該当なし

**【その他社会貢献】**

**[公的審議会・委員会等の公的貢献, 生涯学習支援・普及啓発, 国際貢献・国際交流等]**

- ・ 該当なし

**【研究成果による特許等の工業所有権の出願・取得状況】**

**(工業所有権の名称, 発明者, 権利者, 工業所有権の種類・番号, 出願年月日, 取得年月日)**

- ・ 該当なし

**【研究分担額】**

**(研究代表者・分担者名, 所属, 金額(円))**

- ・ 倉田陽平, 都市環境科学研究科観光科学域, 80万円